

適性検査Ⅰ

注 意

- 1 問題は三ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は五〇分で、終わりは午前九時四〇分です。
- 3 声を出して読むはいけません。
- 4 問題用紙と解答用紙を提出しなさい。
- 5 受験番号と受験者氏名を問題用紙と解答用紙の決められたらんに記入しなさい。

受験番号	受験者氏名

目黒日本大学中学校

次の文章A・文章Bを読んで、あとの問題に答えなさい。

文章A

幸福やウェルビーイングは、それ自体が目的です。金銭と比較してみましよう。金銭は多くの場合、その持ち主の福利を向上させるために大役役に立つものです。しかも個々の商品やサービスといった、使い道が特定されている財と違って、金銭ははるかに汎用性のある財です。金銭があればどんなものでも手に入るわけではありませんが、市場に出ているものは——しばしば、市場に出ていないものでも——お金で買えます。しかし金銭は道具的な善であって、内在的な善ではありません。つまり金銭の価値は、本人が欲しがっている商品を買えるとか、老後の生活の安心を得られるとか、治療によって病気から回復できるといった手段としての価値であって、それ自体が目的なのではありません。この点、健康とか教養とか友愛といったものは、何かのための道具としてだけではなく、それ自体として価値がある、と主張してもさほど奇妙に聞こえないのとは性質が違います。

（森村進『幸福とは何か 思考実験で学ぶ倫理学入門』による）

〈言葉の説明〉

ウェルビーイング……心身が幸福な状態、充実している状態

福利……幸福と利益のこと

財……所有物のこと

汎用……一つのものを広くいろいろな方面に用いること

文章B

ラッセルは、虚^{むな}しさを感じやすい理由として、物質的な豊かさを挙げています。〈いつさいは空^{くう}であるという感情は、自然の欲求があまりにもたやすく満たされるところから生まれる感情〉とのこと。ある意味で幸福すぎて、そのため幸福に気づきにくくなっているのかもしれない。

これは、現代に生きる私たちのほうがもつと当てはまるでしょう。例えば私が大学生のころまで、好きな音楽を好きなときに聴^ききたければLPレコードを買うのが当たり前でした。しかし一枚はけっこう高いので、友人とお金を出し合って買ったりしたものです。しかし今や、いわゆる「サブスクリプション」による定額聴き放題のサービスが複数あります。月々数百円程度の出費で、一生かかっても聴き切れないほどの曲を自由に聴くことができる。正直なところ、一曲を聴く喜びやありがたみは、レコード一枚を買うか買わないかで迷っていたころのほうがずっと大きかったと思います。映画や本も同様で、サブスクによって無^む尽^{じん}蔵^{ぞう}に見たり読んだりできます。

（齋藤^{さいとう}孝^{たかし}『60代からの幸福をつかむ極意「20世紀最高の知性」ラッセルに学べ』による）

〈言葉の説明〉

ラッセル……20世紀を代表するイギリスの哲^{てつ}学^{がく}者^{しゃ}

LPレコード……音声や音楽などを録音して再生する円盤^{えんばん}状^{じょう}の記録媒^{ばい}体^{たい}のこと

サブスクリプション……定額料金を支^し払^はい利用するサービスのこと

無^む尽^{じん}蔵^{ぞう}……無限にあること

問題

文章A・**文章B**は、ともに「幸福」について述べられた文章です。

解答らん①には文章Aの筆者の幸福に対する考えを百字以内で分かりやすく書きましょう。解答らん②には文章Aと文章Bに共通する「幸福についての考え方」を百四十字以内で分かりやすく書きましょう。解答らん③には文章A・Bを読んで、あなたが「幸福」について考えることを自身の経験などを交えながら、四百字以上、五百字以内で分かりやすく書きましょう。

〈書き方のきまり〉

- 題名、名前は書かずに一行目から書き始めましょう。
- 書き出しや、段落だんらくを変えるときは、一まず空けて書きましょう。ただし、解答らん①②については、一まず目から書き始めましょう。
- 行を変えるのは段落を変えるときだけとします。会話などを入れる場合は、行を変えてはいけません。
- 読点とつてん↓、や 句点↓。かぎ↓「などはそれぞれ一まずに書きましょう。ただし、句点とかぎ↓。」は、同じまずに書きましょう。
- 読点や句点が行の一番上にきてしまうときは、前の行の一番最後の字といっしよに同じますに書きましょう。
- 書き出しや、段落を変えて空いたますも字数として数えます。
- 最後の段落の残りのますは、字数として数えません。
- 文章を直すときは、消しゴムで丁寧ていねいに消してから書き直しましょう。

以下余白

